

# 平成29年深谷市教育委員会第2回定例会会議録

深谷市教育委員会

## 平成29年深谷市教育委員会第2回定例会

日 時	平成29年2月14日(火)
	開 会 午後2時50分
	閉 会 午後4時20分
場 所	教育庁舎 3階 大会議室
出席委員	教 育 長 小 柳 光 春 教育長職務代理者 井 上 美佐子 委 員 清 水 巖 子 委 員 橋 本 幾 子 委 員 岡 部 登
出席職員	教 育 部 長 植 竹 敏 夫 次長兼学校教育課長 新 井 英 男 次 長 吉 岡 和 弘 教 育 総 務 課 長 吉 塚 洋 明 教 育 施 設 課 長 吉 田 稔 真 生 涯 学 習 ス ポ ー ツ 振 興 課 長 岡 田 文 化 振 興 課 長 青 木 克 尚 洪 沢 栄 一 記 念 館 長 坂 倉 尚 茂 函 書 館 長 島 田 久 一 学 校 教 育 課 課 長 小 林 亘 補 佐 兼 指 導 主 事
書 記	教 育 総 務 課 加 藤 昇 課 長 補 佐

## 1 開会

教育長が開会を宣告

## 2 前回議事録の承認

第1回定例会の会議録を全員異議なく承認

## 3 会議録署名委員の指名

教育長が岡部委員を指名

## 4 会議の概要

### (1) 会議

① 報告1 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について  
教育総務課長より説明

② 報告2 平成28年度深谷市教育委員会表彰（九箇年皆勤表彰）予定者数について  
教育総務課長より説明

③ 報告3 平成28年度第2回深谷市学校教育振興懇談会について  
次長兼学校教育課長より説明

④ 報告4 平成28年度ころざし深谷国際塾について  
次長兼学校教育課長より説明

⑤ 報告5 平成28年度新体力テストの結果について  
次長兼学校教育課長より説明

⑥ 報告6 深谷市教育委員会だより「ころざし第31号」（平成29年2月発行）について  
次長兼学校教育課長より説明

⑦ 報告7 平成29年度深谷市教育グランドデザインについて  
次長兼学校教育課長より説明

⑧ 報告8 「深谷市スタイル」（仮称）について  
次長兼学校教育課長より説明

⑨ 報告9 平成28年度深谷市チャレンジ（中学校）について  
次長兼学校教育課長より説明

⑩ 報告10 平成29年1月深谷市立小・中学校教員等の発令について【非公開】  
次長兼学校教育課長より説明

⑪ 報告11 ふっかちゃんブックスタートの経過報告について  
図書館長より説明

⑫ 報告12 ホフマン輪窯を核とした関連文化財群の日本遺産への認定申請について  
文化振興課長

⑬ 協議1 平成28年度小・中学校卒業式、幼稚園修了式における教育委員会告辞について  
次長兼学校教育課長より説明

⑭ 議案第3号 県費負担教職員人事の内申について【非公開】  
次長兼学校教育課長より説明

⑮ 議案第4号 議会の議決を経るべき教育関係議案に対する意見について【非公開】  
教育総務課長より説明

⑯ 議案第5号 議会の議決を経るべき教育関係議案に対する意見について【非公開】  
教育総務課長より説明

① 報告1 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について  
教 育 長 事務局より説明を求めます。  
教育総務課長 (概要を説明)  
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。  
(質疑なし)

② 報告2 平成28年度深谷市教育委員会表彰(九箇年皆勤表彰)予定者数について  
教 育 長 事務局より説明を求めます。  
教育総務課長 (概要を説明)  
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。  
(質疑なし)

③ 報告3 平成28年度第2回深谷市学校教育振興懇談会について  
教 育 長 事務局より説明を求めます。  
次長兼学校教育課長 (概要を説明)  
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。  
井上教育長職務代理者 教育課程の編成、学力向上、学校における負担軽減の視点

から30年に向けて計画的にやっていこうという意欲がとても良い方向に向いていると思いますが、来年4月からの英語教育に向けての進捗状況はどうでしょうか。

次長兼学校教育課長 4ページの所にあるような平成29年度の全面実施に向けまして、小学校の英語につきましては1学期に検証期、2学期の検討・試行期、3学期に改善をしていくとお話をさせていただいたのですが、1時間授業数が増えるということがありますので、学校としては負担感があるのかなと思います。深谷市の学校にとって、どのような形が良いのか考えていくということがあります。

教 育 長 今、井上委員がおっしゃった資質の向上ということですが、教員が力を付けていくということが必要になってきます。そういう意味でこれまでも英語について研修を行ってきており、また、今後もこれまでと同様に研修会等を行っていくのですが、先程の負担等との関わりもありますので、より良い方での研修の仕方について検討していきたいと思っております。

補足しますと、明日、小学校の教員を集めて英語の先進校の発表を行います。そういうのを弾みとして、来年度に向けてやっていきたいと思っております。

井上教育長職務代理者 今後は1時間増え、道徳も増え、さらに教科の面では記述評価になるわけですね。記述評価は総合と3つくらいになってくる、そういう負担軽減の問題もあります。英語教育が入ってきて、今までは聞いているだけの活動でしたが、とこ

ろが教科となると「聞く」、「話す」、「書く」、「読む」、この4つが入ってくると思います。その評価をどのようにしていくかについて、3年間どのように進めていくかというのをもっと具体的に学校の方に示していかないといけないと思うので、その具体策が曖昧なような気がします。

例えば、小中一貫校として一つの中学校で小学校が3つとかなっていますよね。深谷市はそのような形をとっているわけですが、一貫校のなかで児童生徒の交流、中学校から英語教師が小学校に行き、例えば1時間の授業をやってみせるとか、それから小学校と中学校の先生の交流をさせるとか、9か年の指導計画的なカリキュラムを作って英語教育に慣れさせていくかという対策を具体的に示していかなければ、小学校の先生方は1学年から担任をしているわけだし、教科でやっているわけではないからどのように英語教育に携わっていくのか、具体的に分からないと思うのです。各小学校の代表教員と中学校の先生が会って一貫校同士の話し合いからカリキュラムみたいなものを作って、慣れてって、32年度の完全実施に向けて具体策を考えていってもらいたいと思うのですがどうでしょうか。

次長兼学校教育課長

学校にとって計画性がないと厳しい面がありますので、これから研究していきたいと思います。これまでは小中一貫で深谷市はずっとやってまいりまして、中学校の英語の授業を見に行ったり、逆に小学校の外国語活動を見に来てもらったりと小・中学校のなかで研究会を持っています。それぞれお互いの小学校の英語教育について意見等は交わしてきております。先程教育長からお話があったように、教科化について研究している先進校があるので、その学校が発表して、それを学びあうというのがあります。いろいろ学んできているのですが、指導計画についても作っている段階で、出来てきているところではあります。それをどういう風に学校に伝えていくかという点について、もう少し分かり易くこちらから発信していきたいと思います。

井上教育長職務代理者

あともう一つは学力向上にあたっての習熟関係、その見極めを深谷市でもいろいろやっていますが、今後どのような形にするのか、報告8にかなり関係してくる内容かとは思いますが、習熟の具合の見分け方、今後どのような形で考えていますか。

次長兼学校教育課長

学力をどのように把握していくかについてですが、CRTという検査がありまして、どの程度1年間学力がついたかという検査なのですが、それを今年度学校の方でやっていただいて1年間の伸びについてしっかり把握してくださいというお願い等をしてまいりました。全学年で、または小学生5・6年生で実施したり、学校のほうでも子供達の実態について

把握しています。

それから、今、教育委員会の方でも学校でそれぞれの子供達がどこの段階でつまづいているのかというのを把握できるものとして、カルテを考えている学校があると聞いておりました、それについても把握する方法として校長会等で紹介していきたいという風に考えております。

井上教育長職務代理者

負担軽減の関係なのですが、30歳前後の教職員と話し合う機会があったのですが、まったく教材研究をできないまま教壇に立っている方がいるようで、なぜ教材研究ができないのか、どういうもので時間をとられているのかというのを一度調査をして、何を減らしていけば良いのか把握していただきたいと思うのですが、その辺はどうなのでしょう。

次長兼学校教育課長

時間的なことについて今年度調査をしました。そうしましたら、時間的にですが、学校にいる時間が長い方がいました。今お話しがありましたように、教材研究の時間は大事なのでその時間をできるだけとれるようにとは思うのですが、具体的にどのような基準で時間を計っているのか個人によっても違うところがありまして、自分の分掌する担当のことでありますし、部活動のこともありますし、その辺について詳しいことについて把握はしていません。

井上教育長職務代理者

教職員も1週間の予定、1ヶ月の予定をきちっと立てて、それがきちっと出来ていけば、時間内で何をやっていくのか、徹底さが出てくると思うのですが、その辺の調査もお願いしたいと思います。

もう一つが30歳前後の先生方はいいのですが、年輩の方達がアクティブラーニングなど横文字のものが出てきていてそれについていくのが大変だということなのですよ。是非その辺を、横文字と同時に日本語だとかこういう学習方法ということをつかりやすくしていかないと、どうも年輩の方達がついていけないという感じを受けるのですが、苦情みたいなことはないですか。

教 育 長

新しい指導要領についていろいろな情報が発信されているなか、アクティブラーニングについて教育委員会でどのように捉えていますか。

次長兼学校教育課長

文科省の方でアクティブラーニングを主体的、対話的で深い学びと言い換えている部分もあるのですが、こちらとしてもすべての深谷市の先生方が理解していろんなことをやっていただかないとという点がありますので、言葉の使い方を少し説明を加えることになってしまうと思うのですが、校長先生の方にその辺についても話をしていきたいと思いません。

井上教育長職務代理者

部活動の問題の件ですけれども、中学校の部活動について調査実態を把握されているかわかりませんが、部活を担当し

ている教員の時間的問題があり、教材研究が関係してくると思うのですけれども、持ち時間がどのくらいあるのか、また、部活に参加している児童のけが等が結構あると思うのですけれども、スポーツ振興センターを利用している件数がどの位あるのか把握していますか。

また、土日がなく担当されている先生がいるかと思うのですが、経費の問題がいろいろとあると思うのですが、いずれは社会教育の方へ移して専門的な方達に部活を持ってもらうなどその辺はどのように考えていますか。

教 育 長

部活動に関して、どういう実態があるかということですね。つまり、教員がどの程度指導しているのか。全体の勤務時間数がどれ位で、そして部活動がどれ位になっているのか。それから、持てない人がどういう状況にあるのか。それから、部活動に係る事故はどのような状況にあるのか。そうしたことも含めて、これからの部活動の在り方はどうでしょうか。

次長兼学校教育課長

部活動につきましては、文科省とスポーツ庁のほうからも、1月6日付で部活動に休養日を適切に設けるようにという内容の通知が来ています。部活動を学校教育の一環として、教育課程と関連付けて、重要な教育活動でもあるというところがあります。ただ、業務の多忙化などがあるなかで、今までどおり部活動をやっていくかどうかについてはいろいろと考えなければならない時期にきています。

5ページにありますような形で、市としての大枠を検討していきます。国の方からは平日5日間のうち1日は休もうとか、土日のどちらかは休もうという案が出そうですが、現実として今の深谷市では、学校によって様々です。平日に1回、水曜日に休むという形でやっている学校もありますし、平日は全てやって土日もやっている学校もありますし、あるいは土日のうち土曜日だけやっている学校もあります。また、学校のなかでも部によって違うということもあります。

教 育 長

中学校の教員の負担感はどうですか。

次長兼学校教育課長

一生懸命やっていて、とにかく部活が楽しくて充実感があり、負担と思っていない教員がいることも事実ですが、逆に大変だと思っている教員もいますので、その点も含めて考えていきます。

井上教育長職務代理者

ぜひ、話し合いをして、週に1回は休みを設けて、土日はどちらかやらないというようなところで、負担軽減のために統一されるようであればしていただければと思います。

学校の実情によって週に1回休む曜日は違うと思いますが、そういうことも働きかけてやっていただくと、いくら好きでやっても、若いときは良いかもしれませんが、本来は教師ですから教えるべき教科があると思います。それをおざなりにして部活の方に熱中するのは、やはりいけないと思いま

## 教 育 長

すので、そのへんを話し合いしてやっていただけるとありがたいなと思います。

ちょっと私の方からも、今、ご意見がいろいろとありましたので、まとめていく必要があると思います。いわゆる、教員の負担軽減が底流にあると思いますので。

そうすると、小学校と中学校をある意味分ける必要があると思います。今忙しく大変になっているのは小学校のほうです。コマ数が増えて6時間授業がずっと続いていて、3時40分位に子どもを帰し、4時位から研修会をやって、5時過ぎてから自分の教材研究というのが現実であります。そこに今度は、30年度から先行実施等できますので、英語がさらに1コマ入ります。したがって、さらに1時間増えます。ある意味、本当に大変な状況があります。それを1時間の授業として45分やるのか、朝の会等を削りながら15分、15分、15分という形でモジュールでやるのか、その辺をモデル校としてやってもらいながら、深谷の学校が、ある程度苦しまないように教育委員会としては支援して行きたいです。モデル校は決まっていると思いますので、後で報告してください。小学校はその点で忙しいです。

それから中学校は昔から忙しいんです。そういうなかで、部活動については、平成24年に全面実施となっている現行の学習指導要領で、戦後初めて学習指導要領に部活動という言葉が位置付けたのです。ある意味、日陰的存在から日向に出てきたのです。それで、オリンピックを見据えたときに、中体連、高体連等、部活が頑張っていないと日本のスポーツは上がらないという現実もあります。

他方において日本の教員は働きすぎだということで、中学校の教員について34か国にわたる国際的な調査をやりましたら、日本の教員は1週間につき15時間位多いんですね。そのうち約8時間は部活です。これは何とかしなければいけないだろうということで、国のほうでは部活動指導員というのを考えています。それは、単に外部指導者で技術的に指導するというだけではなくて、大会にも引率できる、教員ではないが指導ができるということで、どういうふうに法制化するか文科省が考えています。そうした流れもあります。

そして、先ほど新井次長が申したとおり、週に1回休む、あるいは、土日の1日を休む、そういったガイドラインが出てくるかどうか、今それを見据えています。来週、北部地区の教育長会議でも、そのことについて話し合います。深谷市でもそこを見据えて、5ページにあると思いますが、部活動の適正化に向けて（案）に組織図があります。この部活動の在り方に関する推進委員会、その右側の検討委員会について



どういう位置付けで、今どうなっていて、いつからスタートするのか、その辺を説明してください。

小林指導主事

5 ページに部活動の適正化に向けてとありますが、今後、深谷市教育委員会としまして考えていますのは、部活動に関しては中体連の役割が大きいと感じていますので、教育委員会だけではなく部活動の在り方に関する推進委員会を設置します。案としましては、校長会から小学校長会長、中学校長会長、教育研究会からは教育研究会会長、また体育連盟からは小学校体育連盟会長、中学校体育連盟会長、小学校体育連盟理事長、中学校体育連盟理事長、そして深谷市体力向上推進委員会の委員長と副委員長で、今後の部活動の在り方に関して検討していきたいと考えております。

どのように検討していくかという案ですが、まずは現状を把握します。また、市内の中学校の部活動を担当する先生方や管理職の先生方が部活動に対してどのような意識を持っているのか調査いたします。また、校長会、体力向上推進委員会、中体連のほうでもそれぞれ協議していただいた上で、今後の部活動の在り方について考えていきたいと思えます。併せて、中学校においても学校運営協議会がありますので、学校運営協議会等も活用していきながら、今後の方向性を探していきたいと考えています。

教 育 長

私のほうで確認しますが、真ん中の部活動の在り方に関する推進委員会というのは今月中に発足して、小体連、中体連等、それから校長会長等が入るわけですね。それから右側の部活動の在り方に関する検討委員会というのは、ここに体育協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員等が入るという考えで良いですか。そういう形で今月からもうスタートするということですね。

井上教育長職務代理者

その結果は、1 年をとおして、学校に流れていくわけですね。

小林指導主事

また、平成30年3月に国のほうが部活動の在り方に関するガイドラインを策定する予定になっておりますので、そちらを踏まえて、深谷市として方向性を考えていければと考えています。

④ 報告4 平成28年度ころざし深谷国際塾について

教 育 長

事務局より説明を求めます。

次長兼学校教育課長

(概要を説明)

教 育 長

本報告について、質疑はありませんか。

(質疑なし)

⑤ 報告5 平成28年度新体力テストの結果について  
教 育 長 事務局より説明を求めます。  
次長兼学校教育課長 (概要を説明)  
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。  
(質疑なし)

⑥ 報告6 深谷市教育委員会だより「こころざし第31号」(平成29年2月発行)について  
教 育 長 事務局より説明を求めます。  
次長兼学校教育課長 (概要を説明)  
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。  
(質疑なし)

⑦ 報告7 平成29年度深谷市教育グランドデザインについて  
教 育 長 事務局より説明を求めます。  
次長兼学校教育課長 (概要を説明)  
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。  
(質疑なし)

⑧ 報告8 「深谷市スタイル」(仮称)について  
教 育 長 事務局より説明を求めます。  
次長兼学校教育課長 (概要を説明)  
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。  
井上教育長職務代理者 大変良い方向性を示していただく資料となっていると思  
いますのでベストな状態での提供をお願いしたいと思います。  
教 育 長 これをいかに啓発、浸透させていくかということで何か事  
務局で考えていることがありますか。  
次長兼学校教育課長 完成しましたら、学校から何人か来ていただきまして説  
明会を開きたいと考えております。共通理解を図っていただ  
いて、また学校の中で広めていきたいと思っております。  
井上教育長職務代理者 冊子として出ますか。  
次長兼学校教育課長 全部印刷をして全部の先生に渡すことについて考えてい  
きたいと思えます。  
教 育 長 配布計画はどうなっていますか。  
次長兼学校教育課長 可能であれば全員がこれを持つことが必要だと思えます。  
どこで作成するかは別として全員に渡すような形で考えて  
いきたいと思えます。  
教 育 長 井上委員がおっしゃるとおり全員が持たないと意味がな  
いのでデータで渡して学校で印刷するとか基本的なものは  
こちらでやりたいと思えます。  
井上教育長職務代理者 特別支援の子はどういう座席の配置をしたらいいのかと

か、黒板は消さないで残しておくとか、最低限のことがあると思います。自閉症とかADHDの子に対しては目からの視覚で入るとか、黒板で日にちのスケジュールを示すことによって特別支援の子は落ち着いて学習ができるとかすべて載っているの、これが徹底できなければ教育活動が出来ないわけですよ、なんらかの方法で全職員に配布をして、これを学校研修で徹底してもらわないと、何もならないと思います。

教 育 長 おっしゃるとおりで、しっかり浸透するようにしてください。

⑨ 報告 9 平成 28 年度深谷市チャレンジ（中学校）について  
教 育 長 事務局より説明を求めます。  
次長兼学校教育課長 （概要を説明）  
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。  
（質疑なし）

⑩ 報告 10 平成 29 年 1 月深谷市立小・中学校教員等の発令について【非公開】  
【非公開案件につき内容は省略】

⑪ 報告 11 ふっかちゃんブックスタートの経過報告について  
教 育 長 事務局より説明を求めます。  
図 書 館 長 （概要を説明）  
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。  
私の方からですが、大変良い絵本が出来上がり楽しみですね。いろいろと振る舞われるとお母さん方も喜ぶのではないかと思います。

⑫ 報告 12 ホフマン輪窯を核とした関連文化財群の日本遺産への認定申請について  
教 育 長 事務局より説明を求めます。  
文化振興課長 （概要を説明）  
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。  
井上教育長職務代理者 4 月の下旬に決まるのですか。  
文化振興課長 例年 20 日前後に審査会がありまして、25 日前後に文部科学大臣からの発表で解禁となります。  
井上教育長職務代理者 テレビで紹介するのでしょうか。前回放送したのを見た記憶がありますが、大変良い取組だなと思って見ていました。  
文化振興課長 今年で 3 回目になりまして、2020 年のオリンピックまでに日本で 100 件認定したいというのが文化庁の意向でございます。今回 3 年目で、例年 1 年で 20 件ほど認定されて

いまして、倍率が4倍くらいになっているところがございます。

岡 部 委 員 街中の煉瓦建造物というのは具体的にはどこら辺が入っているのですか。

文化振興課長 代表的なのが煉瓦の建物で滝沢酒造さんです。あとは中に入っているのですが福島さん、常盤園さん、塚本さんを想定しております。具体的にはこの申請には名称等は記載してはいないのですが、なったあかつきにはご理解いただいてパンフレットを作っていきたいと考えております。

岡 部 委 員 煉瓦を保存している家庭にはこの後、移築とか壊したりする可能性があると思うのですが、保存するような形でお願い等をするのでしょうか。

教 育 長 今回の岡部委員の質問は煉瓦のまちづくり条例とかに絡んでくるということですね。そのことについて文化振興課長はどのように考えていますか。

文化振興課長 区画整理地内にある物件が多いものですから、都市計画課の方で煉瓦のまちづくりを行っていきまして、都市計画課と文化振興課と区画整理課の方で話し合いを持ちながら方向性を見出していければと思います。

とても貴重な建物ですので出来れば保存するような形になれば良いかなと思います。

教 育 長 今のご意見等は都市計画課等の会議などではきちんと説明をしてください。

- ⑬ 協議 1 平成28年度小・中学校卒業式、幼稚園修了式における教育委員会告辞について  
教 育 長 事務局より説明を求めます。  
次長兼学校教育課長 (概要を説明)  
教 育 長 本件について、意見、質問はありませんか。  
(意見、質問なし)

- ⑭ 議案第3号 県費負担教職員人事の内申について【非公開】  
【非公開案件につき内容は省略】

- ⑮ 議案第4号 議会の議決を経るべき教育関係議案に対する意見について【非公開】  
【非公開案件につき内容は省略】

- ⑯ 議案第5号 議会の議決を経るべき教育関係議案に対する意見について【非公開】  
【非公開案件につき内容は省略】

教 育 長 本日の議事はすべて終了いたしました。

次回第3回定例会は、3月7日（火）午後3時から開会です。

以上で、平成29年深谷市教育委員会第2回定例会を閉会します